

大阪市における地域福祉にかかる実態調査 結果概要

(1) 調査目的

この調査は、大阪市における地域福祉の実態とニーズを把握し、地域福祉の推進を図るための基礎資料を得るために実施した。

(2) 調査区分

	世論	地域福祉の推進役	福祉専門職
調査対象	・大阪市で住民登録している18歳以上の者	・民生委員児童委員の地区委員長 ・地域福祉コーディネーター等	・区社協地域支援担当職員 ・見守り相談室 CSW ・生活支援コーディネーター ・地域包括支援センター ・総合相談窓口(ブランチ) ・障がい者基幹相談支援センター ・地域活動支援センター(生活支援型) ・地域子育て支援拠点(センター型) ・生活困窮者自立相談支援機関
調査期間	令和7年 8月4日～9月17日	令和7年 7月25日～9月17日	令和7年 8月4日～9月17日
調査方法	郵送 (オンライン回答方式を併用)	郵送 (オンライン回答方式を併用)	オンライン
調査対象者数	8,000	668	548
回答数(回答率)	2,162 (27.0%)	581 (87.0%)	521 (95.1%)

(3) 調査項目

- ① 地域での「つながり」の実感
- ② 支え合い・助け合いに関する意識
- ③ 地域福祉活動に関する意識
- ④ 地域福祉活動としての寄付に関する意識
- ⑤ 地域課題を解決できる体制に関する意識
- ⑥ 専門職による地域福祉活動支援に関する意識
- ⑦ 地域における見守り活動に関する意識
- ⑧ 多様な主体が実施する地域福祉活動に関する意識
- ⑨ 災害時に備えたつながりづくりに関する意識
- ⑩ 地域における相談支援の現状
- ⑪ 虐待を発見した際の通報に関する意識
- ⑫ 成年後見制度等への意識

回答率内訳

●世論調査

	合計	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答
対象者数	8,000	143	1,309	1,268	1,270	1,361	932	943	774	
回答数	2,162	15	176	238	312	373	348	375	258	67
回答率	27.0%	10.5%	13.4%	18.8%	24.6%	27.4%	37.3%	39.8%	33.3%	—
〔参考〕 R4回答率	31.0%	9.2%	15.8%	21.7%	27.1%	33.1%	43.3%	45.4%	36.0%	—
オンライン率	32.2%	73.3%	71.0%	59.2%	48.4%	38.1%	21.0%	8.3%	5.4%	—
〔参考〕 R4オンライン率	26.3%	69.2%	60.0%	55.8%	48.1%	28.0%	14.1%	3.4%	3.5%	—

●地域福祉の推進役

	合計	民生委員・ 児童委員 地区委員長	地域福祉コー ディネーター等
対象者数	668	311	357
回答数	581	269	312
回答率	87.0%	86.5%	87.4%
〔参考〕 R4回答率	79.9%	90.4%	78.6%
オンライン率	17.0%	14.1%	19.6%
〔参考〕 R4オンライン率	9.4%	8.5%	10.9%

※地域福祉コーディネーターは各区によって名称が異なるため、地域福祉コーディネーター等と表記している。

●福祉専門職

	計	区社協 地域支援 担当	見守り相談 室CSW	生活支援コー ディネーター	地域包括支 援センター、 プラチ	障がい者基 幹相談支援 センター、 地域活動支 援センター(生 活支援型)	地域子育て 支援拠点(セ ンター型)	生活困窮者 自立相談支 援機関	無回答
対象者数	548	165	85	76	132	33	33	24	
回答数	521	165	85	76	117	25	23	22	8
回答率	95.1%	100.0%	100.0%	100.0%	88.6%	75.8%	69.7%	91.7%	—
〔参考〕 R4回答率	88.2%	96.4%	95.6%	98.7%	74.2%	60.6%	63.6%	79.2%	—

※対象者数について、区社協地域支援担当・見守り相談室・生活支援コーディネーターは現在員数、他の機関は代表者1名。